事　業　報　告　書

業務用フルーツ皮むき機「チョイむきPro（CP81-J）」実演会

報告日：2026年11月19日

1　事業の概要

事業名	業務用フルーツ皮むき機「チョイむきPro（CP81-J）」実演会
区分	試験・実証（レモン剥皮の省力化機器の実演）／みやざきLFP強化支援事業（新商品・サービス開発実証支援事業）ジン実証の一部
実施日	2026年11月18日（水）13:00〜17:00
実施場所	百年笑顔ひむか亭（宮崎県日南市大字塚田乙2909番地）
主催・実施主体	下塚田ふるさと応援隊（実演：機器メーカー）
参加者	計6名（当会会員2名、日南レモン生産組合1名、中間支援組織2名〈代表を含む〉、機器メーカーの担当者1名）
担当	みやざきLFP強化支援事業（ジン実証）担当

2　事業の目的

日南レモンを使ったジン（蒸留酒）の試験製造では、蒸留用に大量のレモンの果皮が必要になる。これまで使ってきた手回し式の皮むき器は、1個の剥皮に平均約30秒を要し、果皮の厚い個体では剥けないこともあった。

そこで、業務用の電動皮むき機「チョイむきPro」の実演機を持ち込んでもらい、レモンの剥皮にどの程度使えるかを確かめることを目的とした。あわせて、果皮を剥いてから搾汁すれば、果皮の苦味成分が果汁に混ざるのを防げるため、その点も確認した。また、ジンの蒸留に使うピール（果皮）の製造方法を検討することも目的とした。

3　実施内容

- 事前準備：2026年11月5日、機器メーカーと連絡を取り、11月18日に実演機を持参してひむか亭（2909番地）を訪問いただくことを確認した。手回し式の皮むき機は、11月10日にレモン60個で剥皮の実証を済ませており、その結果を比較の基準とした。
- 当日の内容：13:00〜17:00、ひむか亭で実施した。機器メーカーの担当者から機器の説明を受けたあと、レモンを1個ずつセットして皮むきを実演していただき、参加者が見学・質疑を行った。皮の厚さの設定を変えた剥皮も確認した。
- 事後対応：機器の導入を検討する。電源仕様・消費電力・洗浄方法など、資料に記載のない点はメーカーに確認する。

4　成果

- 所要時間：セット・剥皮・取り外しまで含めて1個あたり約20秒だった。手回し式の平均約30秒より短かった。
- 剥皮の確実さ：実演したレモンはすべて、果皮を完全に剥くことができた。手回し式では、固定が保持できず剥けない個体が何度も出ていた。
- 果皮の状態：皮の厚さを自由に変えられ、剥き終えるまで切れずに、1本の連続した果皮として剥けた。
- 搾汁への効果：果皮を先に剥くことで、果皮に含まれる苦味成分などが果汁に入らないようにできる。大量に搾汁するときに役立つ見込み。
- 扱いやすさ：ステンレス製で腐食の心配がなく、使用後は水洗いで清掃できる見込み。
- ピールへの効果：皮の厚さを調整できるうえ、皮と果肉の間の白皮（ワタ）を分けて剥けるため、白皮に含まれるエグ味成分を取り除ける。
- 皮の長さ：剥いた皮は1メートルほどの長さになり、蒸留時のピールのカット作業が楽になる見込み。（目安。当会での実測ではなく、同席した中間支援組織の記録による）

5　事業費

事業費の金額は記載しない。実演機は、機器メーカーが持ち込んだ。

6　課題と今後の取り組み

- 課題：今回は剥皮した個数と果皮の重量を実測していない。1時間あたりの処理量は、実際に使って確かめる必要がある。
- 課題：電源仕様・消費電力・洗浄方法は、メーカーの製品ページに記載がなく、問い合わせて確認する必要がある。
- 今後の取り組み：チョイむきProの導入を検討する。台数・設置場所・運用方法をあわせて考える。
- 今後の取り組み：12月の蒸留時に再度使用し、導入を検討する。
- 今後の取り組み：価格に対する現状での必要性を慎重に見る意見もあった。導入にあたっては、補助制度の活用を含めて検討する。
- 今後の取り組み：果皮の用途は、ジンの蒸留にとどまらず広がる可能性がある。使い道を整理していく。

7　事業ごとの追加項目

（1）手回し式との比較

比較項目	手回し式の皮むき機	チョイむきPro（CP81-J）
所要時間	レモン1個あたり平均約30秒	セット・剥皮・取り外しまで含めて約20秒
最初の切り込み	皮の厚い個体は大きな力が要り、ハンドルを回す手と反対の指で回転を補助しないと食い込まなかった	補助なしで切り込めた

剥皮の成否	刃の回転速度と駆動力が弱く、下部の固定が保持できず、剥けない個体が何度も出た	実演したすべての個体で、果皮を完全に剥けた
皮の厚さ	—	厚さを自由に変えられた
果皮の状態	—	切れずに1本の連続した果皮として剥けた
材質・清掃	—	ステンレス製で腐食の心配がなく、水洗いで清掃できる見込み

（2）チョイむきProの仕様（メーカーの製品ページによる）

型式	CP81-J
外形寸法	W177×D290×H260（mm）
本体重量	約5.7kg
加工物の大きさ	外径3.6〜12cm、長さ（高さ）5〜10cm
皮むき時間	薄皮の果実（リンゴ・キウイフルーツ・トマト）は約5秒、厚皮の果実（オレンジ・グレープフルーツ）は約10秒
加工方式	薄皮は片道運転、厚皮は往復運転（モードスイッチで切り替え）
保証期間	6ヶ月

なお、メーカーの製品ページの対応果実には、レモンは挙げられていない（オレンジ、グレープフルーツ、リンゴ、キウイフルーツ、トマトが記載されている）。今回の実演では、レモンを問題なく剥くことができた。

8　写真記録

	製品の外箱。「業務用 万能フルーツ皮むき機 チョイむき-Pro」（型式 CP81-J）		機器メーカーの担当者による機器の説明
	実演機を前にした説明と質疑の様子		レモンを機器にセットして剥皮を始める場面

	剥皮を終えたレモンと、切れずにつながった果皮		剥皮後のレモン（正面）。外皮と白いワタが取れ、果肉が見える
	剥皮後のレモン（別角度）		実演で剥いたレモンと果皮